



学校だより

並四小ホームページ<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/namiki4>

わくわく ドキドキ みんなの笑顔

2月号
令和5年1月31日

並木第四小学校
校長 清水 康男



感謝～「ありがとう」を伝えよう～



副校長 山本 辰雄

大寒を過ぎたころから急に寒さが厳しくなり冬本番を感じています。薄暗い空模様の下、柑橘類の実の色鮮やかさが一層目を引きまします。我が家の小さな庭にも先日、金柑の苗を植えたところです。

1月28日（土）は「たてわり冬まつり」を行いました。コロナ禍に入り3年ぶりの復活行事です。たてわり班で半日たくさん遊びを体験しました。地域の方々と一緒にこま回しや、おはじき、お手玉、あやとり、かるた、紙飛行機飛ばし。教室では自分たちで計画した遊びとして、すごろくや福笑いなどをして遊んでいました。

子どもたちが活動している姿を見ながら、特に印象に残った場面は、笑顔と「ありがとう」の言葉です。

あるグループにこま回しを一生懸命取り組んでいる男の子がいました。顔はなんだか曇っていました。何度も何度もこまを投げては紐を巻き、またこまを投げる。それでもこまはうまく回っていませんでした。そこに、地域の方がそっとやってきてこまの紐をきれいに巻いてくれました。その方は男の子が何度もこまを回そうとしてもうまく回らない様子を見て、紐の巻き方が原因だということに気付いていました。地域の方が巻いたこまをもらって男の子がもう一度こまを回しました。するときれいにこまは回り、男の子の顔に笑顔が溢れました。地域の方も一緒になって喜んでいました。男の子からは自然と「ありがとう」の言葉が出ていました。地域の方にも笑顔が広がり、温かい雰囲気になり心が和みました。

他の場所でも、紙飛行機の尾翼を調節してもらい「ありがとう」。高学年の女の子に遊び方を教わっては「ありがとう」。その度に笑顔が広がっていくようでした。

本校では、可能な限り工夫して、子どもたちの成長に必要な教育活動を行って行こうと思っています。子どもたちにとって、地域の方とのふれあいは大きな成長につながります。また、温かい思い出として残っていくものと思います。ふれあい、助け合い、支えあいの中で「ありがとう」と伝えあうこと。笑顔が広がることをこれからも大切にしていきたいと思っています。

感謝という漢字は、「感」…感動した気持ち、ありがとうの気持ち。「謝」…言べんに「射る」。言葉を放つという意味で成り立っています。つまり、「ありがとうの気持ちを言葉で伝えること」。思うだけでなくしっかりと相手に伝えることが大切だということです。今回の活動のように、本校の子どもたちには、これからもたくさん「ありがとう」を伝えられる人になってほしいと思います。

最後になりましたが、「たてわり冬まつり」にご協力いただきましたつつじクラブの方、富岡紙飛行機クラブの方、なみよんFANくらぶの方、チーム花水木の方、本当にありがとうございました。

金柑の花言葉は「感謝」。感謝の実がたくさん実りますように。

《2月の行事予定》

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	水	アースプラザ見学（2年）	15	水	
2	木	個別支援学級発表会	16	木	ふれあいコンサート（5年）
3	金	委員会活動	17	金	算数検定（希望者のみ）のため、 全学年5校時終了後、下校
4	土		18	土	
5	日		19	日	
6	月	朝会 新1年生入学説明会	20	月	朝会
7	火	昔の道具出前授業（3年）	21	火	学校運営協議会 15：30～
8	水		22	水	
9	木		23	木	天皇誕生日
10	金	クラブ活動 クラブ見学（3年）	24	金	感謝の会・懇談会（6年）
11	土	建国記念日	25	土	
12	日		26	日	
13	月		27	月	学年末成績処理のため、全学年5校時まで
14	火	たてわり活動（1～5年生） 出張どうぶつえん（1年）	28	火	

お知らせ

○クラブ活動

10日（金）クラブ活動では、来年度からクラブ活動が始まる3年生が活動の様子を見て回る時間を設けています。

また、3日（金）～10日（金）の期間は、動画での活動紹介の時間もあります。今年度のまとめと同時に、3・4・5年生は来年度の活動への意欲を高めることをねらいとしています。

○下校時刻の変更

学年末の成績処理のため、27日（月）、28日（火）の2日間は、全学年5校時で下校となります。